

《第61回》楠小学校 6町内子ども会（10） 「第3回 廃品回収」 育成会会長 井出千奈・戸川雅代

令和4年11月20日(日) 今年度3目となる廃品回収を行いました。公園に集合し作業を始める前にいつものように怪我や事故がないよう注意事項を説明した後、廃品回収ってなんのためにするのか？と子供達に投げかけてみると、集めたものがお金になる！とか地域の為！など色々な声を聞くことができました。自分達が集めた資源がリサイクルされてまた何かに生まれ変わって誰かの役にたつこと。廃品回収を頑張ることでまた子供会で色々な活動ができることなどを理解してもらい、いざ活動開始！

3回目ともなると子供達も保護者も要領が良くなり、子供達は年次に合わせて自分ができる作業を頑張る、保護者もどうサポートすると子供達が活動しやすいかを考えて動くことができ、たくさんの回収物を効率よく分別積み込みする事ができました。

今回活動中、地域の方から子供会の廃品回収にだしておいたものを別の方が持って行っているのではないかと心配のご連絡をいただきました。子供会でまわっていた車だったので問題はなかったのですが、安全面と人数の関係で町内を回る車には子供達を乗せず大人で回収を行っていた為地域の方にはそのようにみえたのかも知れないと気付かされました。年明けに今年度最後の廃品回収を行う際には、反省を活かし高学年の子供達にも車に同乗してもらい、回収の作業にも参加してもらおうと思います。

今回は過去最高数の参加人数となり、また自治会の方のご協力もいただき、和気藹々と活動する事ができました。廃品回収に初めて参加されたご家族にも凄くいい活動ですねとお声をいただいたり、疲れたはずの子供達がめっちゃ楽しかったあと目を輝かせてる姿もあり、これからもみんなで協力して活動を続けていけたらいいなと思います。



効率よく 回収・分別ができました





みんな
よく頑張っ
ています



SDGs 7. 12. 13. 15..

**私たちは、世界の環境問題、豊かな暮らしに
役立っています。**





「頑張ったぞー！ エイ エイ オー」

「地域の皆様・自治会の皆様、保護者の皆様 ご協力有り難うございました。
お陰でこんなにたくさん回収できました。」

《事務局から》

事務局長 白石和典

- ① 早速の活動報告有り難うございました。廃品回収は、今回が今年度3回目と言うことですが、定例的に継続することは大変素晴らしいことです。保護者も子どももより要領が良くなったようですね。
- ② 車で集める「大人のサポート」、車から降ろしたり、缶や紙などを分別する「子どもの役割」その子どもも「自分ができる役割」をする。という素晴らしい仕組みが出来上がっているようです。何をしたら良いかが分かっていると、主体的に行動できて活動がより楽しくなると思います。
- ③ 今回は「廃品回収は何のためにするのか？」と投げかけてありますが、この一言で子どもたちの廃品回収に取り組む姿勢は随分違ったと思います。やらされているのではなく、大切な役目があるからとより主体的に行動ができたと思います。「ただの働きアリ」ではなく「考える働きアリ」なのです。子どもたちが主体的に活動できるようにするこの取り組みに敬意を表します。この主体性が将来リーダーへと繋がっていくと思います。
他の子ども会にもこの様な「考える働きアリ」の取り組みが広がって欲しいと思います。
- ④ 楠6町内子ども会は、地域との連携が素晴らしいですね。優しい大人に囲まれて、子どもたちは知らず知らずに健全に育っていると思います。楠6町内子ども会の益々の活躍と子どもたちの健やかな成長を祈念いたします。